



東明

□令和2年2月1日発行

□男鹿市立男鹿東中学校

男鹿市船越字根木169番地

～ 新年の抱負と決意 年間の総まとめ ～

校長 木村守人

後期後半開始の全校集会挨拶（要旨）14日

新年明けましておめでとうございます。秀峰寒風山は例年になく雪が少なく、太陽の光が差し込む穏やかな新春を過ごすことができました。そして2020年は、半世紀ぶりの東京オリンピック・パラリンピック開催の記念すべき年です。今日は冒頭、皆さんにビッグニュースをお届けします。本校始まって以来の快挙であり、男鹿市始まって以来の歴史的な出来事と言えるでしょう。聖火ランナーに本校から2名が選出されました。一人目は、2年生の村井咲季さんです。秋田県の一般公募に自ら応募して、人生最大の機会を手に入れました。陸上競技でのこれまでの輝かしい実績が評価されたのだと思います。二人目は、1年生の佐藤杏さんです。陸上競技全国大会出場の実績などが高く評価されて、男鹿市の推薦で選出されました。それぞれ異なる区間を走ることになるとは思いますが、お二人とも本当におめでとうございます。全校生徒と全職員で大きな拍手をもってお祝いいたしましょう。

さて、年末の全校集会では、4月から12月までの9か月間にわたる皆さんの活躍、校訓「英志つらぬけ」を具現した「知性を磨く」、「心を耕す」、「体を鍛える」、「男鹿に貢献する」の四観点における努力及び成長の足跡に敬意を表するとともに、充実した冬休みとなることを心から期待しました。

年始に入ると、3年生は新年の6日に全員が入試本番さながらに実力テストに挑み、全員合格を目指して学年全体で士気を高めました。その後も夕方遅くまで面接練習を行っていました。1、2年生の部活動では、各部ごとに校舎をきれいにするなど学校に貢献する活動を自ら実践して公約を果たし、3年生や教職員を笑顔にしました。翌日7日には私立及び公立高校の推薦・前期試験がスタートして、3年生12名が夢に向かって笑顔で入試に挑戦しました。先週末現在では、全員合格という快挙を成し遂げています。みんなで拍手をしてお祝いいたしましょう。

このほか、年末のなまはげカップ中学生バスケットボール大会では女子が準優勝、男子も健闘しました。年明けの連休でも、北緯40度中学生バスケットボール大会で女子が準優勝しました。一方、文化的な活動では県児童生徒美術展で2年菊地愛唯さんの作品が話題作に選出されました。男鹿潟上南秋児童生徒書き初め展でも3名が金賞を受賞するなど、数多く入賞しています。冬休み中の活動実績にも敬意を表したいと思います。

さて、前回の全校集会では、全校生徒が新年の抱

負と決意をもって登校することを約束しました。本日この場で発表してくれるのは、1年生はB組菅原松さん、2年生はB組小松叶覇さん、3年生はB組鈴木拓美さんです。それではお願いします。（中略）一人一人すばらしい抱負と決意ですね。本当に感心します。節目節目で自分の目標を立て、実践しようとすることは自身をよりよく成長させます。この続きは、学級活動や学年集会などで互いに抱負と決意を語り合うことにより、更に高め合ってほしいと思います。

今年度も残すところ授業日数を数えてみると、3年生は38日間です。前期選抜入試までは休日も含めて16日間、一般選抜入試までの日数は51日間です。また1、2年生の授業日数は46日間となりました。

後期は、特に「知性を磨く」ことに力を入れて生活を組み立ててきましたが、東中生のもっている学習に関する資質や能力は限りありません。努力次第では、全国や全県でトップ級になることも夢ではありません。12月に実施した県学習状況調査の結果でも昨年度と比較して成績はおおむね向上していると言えます。後期後半も引き続き「知性を磨く」ことを意識して、1年間の総まとめをしっかりと行ってほしいと思います。

3年生は、今週末の18日には秋田高専の推薦入試があり、2名が挑戦します。30日には公立高校の前期選抜入試があります。本校からは25名が受検に挑戦することになります。お正月も休まずに受検に向けた学習や面接練習に専念してきました。全校生徒の模範となって懸命に努力していますので、きっと合格を手にとると信じています。夢に向かって笑顔で挑戦して、目前に迫る自らの目標を具現することを期待しています。

2年生は、受験用テキストを活用して学力向上に力を注ぐとともに、部活動や生徒会活動では名実ともに信頼されるリーダーに成長しました。一つ一つ実績を積み重ねて頼もしい限りです。今年度は残り実質2か月間ですが、進級そして最高学年としての理想の姿を意識しながら、中学1、2年生のまとめを行ってほしいと思います。

1年生は、この4月には新入生を迎えることとなります。頼れる先輩として模範を示せるよう2年生と協力しながら、準備を進めてほしいと思います。学習では、この1年間のまとめに集中するとともに、中堅学年となる準備を意識して生活してほしいと思います。

最後に、後期後半も年間の最高の締めくくりができるよう、みんなで力を合わせて「ワン・チーム東中」となり、この男鹿東中学校を更に充実・発展させていきましょう。